

 YouTubeにて生配信

第5回和泉市文化遺産フォーラム

いずみのほとけ

和泉市に残る古代から中世の仏像の数々を紹介。和泉市の仏教文化の奥深さに迫ります。特に新発見の飛鳥時代の金銅仏の文化的・歴史的意義に踏み込み、長年、和泉市の仏像調査に携わったお二人が大いに語ります。

■日時

2024年

11月9日(土) 13:30~16:00

■講師

吉原忠雄氏(元大阪大谷大学教授)

田中健一氏(京都大学大学院文学研究科准教授)

司会

乾 哲也(和泉市教育委員会)

■参加方法 ※オンライン生配信限定

【和泉市文化財TV和泉市文化財活性化推進実行委員会チャンネル】のYouTube生配信をご視聴ください。

視聴用URL

<https://youtube.com/live/4rkUvI8fz98>

(右のQRコードからもご視聴いただけます。)

※会場での観覧はございません。

※アーカイブは残りません。生配信のみのご視聴となります。

※通信費は個人の負担です。(参加費は無料)

※録画・録音はご遠慮ください。



こちらから
ご視聴いただけます。

〈お問い合わせ〉

和泉市文化財活性化推進実行委員会事務局(和泉市教育委員会生涯学習部文化遺産活用課内)

〒594-8501 和泉市府中町二丁目7番5号

Tel:0725-99-8163 Fax:0725-41-0599

E-mail:bunshin@city.osaka.izumi.lg.jp

主催：和泉市文化財活性化推進実行委員会

【関連】和泉市いずみの国歴史館特別展のご案内

令和6年度秋季特別展

「いずみのほとけ—和泉市内の仏像・仏画展3—」

日程：前期 10月19日(土)～11月3日(日)

後期 11月9日(土)～12月1日(日)

※月曜日、11月4日(月・祝)～11月8日(金)は展示入替のため休館します。

長い仏教文化の歴史的蓄積をもつ和泉市では、市史編さん事業の一環として、20年以上にわたり市内に残された仏像を調査してきました。特に近年では大阪府下最古級の飛鳥時代の金銅仏を初めとして、平安時代前期の作品など、新資料が次々と見つかっています。

和泉市いずみの国歴史館では過去に二度、仏像展を開催しましたが、それ以降の新発見資料を軸にした特別展を開催いたします。和泉市の豊かな仏教文化の一端にふれてください。

展示資料 ●は後期展示に追加される資料です ○は前・後期で入替わります。

【仏像】

如来立像(飛鳥時代)	天受院	●阿弥陀如来立像(平安時代)	大泉寺
●弥勒菩薩坐像(奈良時代)	観福寺	不動明王及び二童子像 (平安末～鎌倉初)	施福寺
大日如来坐像(平安時代)	施福寺	薬師如来坐像(鎌倉時代)	長楽寺
地藏菩薩立像(平安時代)	施福寺	●地藏菩薩立像(鎌倉時代)	施福寺
地藏菩薩立像(平安時代)	団体蔵	天部立像(鎌倉時代)	観自在寺
●薬師如来立像(平安時代)	大泉寺	大日如来坐像(鎌倉時代)	羅漢寺
●千手観音立像(平安時代)	国分寺	●聖徳太子二歳像(鎌倉時代)	大泉寺
●阿弥陀如来立像(平安時代)	団体蔵	弘法大師坐像(江戸時代)	長楽寺
千手観音立像(平安時代)	施福寺	弘法大師坐像(江戸時代)	長楽寺
●十一面観音立像(平安時代)	団体蔵	夫婦像(江戸時代)	阿弥陀寺
阿弥陀如来坐像(平安時代)	団体蔵		

【絵図】

●役行者像(鎌倉時代)	松尾寺	光明真言曼荼羅図(室町時代)	長楽寺
法華経曼荼羅図(室町時代)	施福寺	不動明王二童子像(室町時代)	長楽寺
弘法大師像(室町時代)	長楽寺	○真言八祖像(室町時代)	長楽寺



←
チラシは
こちらから
ご確認ください

和泉市いずみの国歴史館

〒594-1152 大阪府和泉市まなび野2番4(まなびのプラザ内) TEL/FAX 0725-53-0802

開館時間 10:00～17:00(最終入館16:30)

休館日 月曜日(祝日は開館)、祝日の翌日(土日は開館)、展示入替期間、年末年始

<交通>

○徒歩：泉北高速鉄道と泉中央駅から桃山学院大学方面へ徒歩20分。
桃山学院大学前の吊り橋を渡ってすぐ、大学北門の手前を右折して道なりに進む。
(足元の和泉市久保惣記念美術館への道順案内にしたがってください)

○バス：和泉中央駅から南海バス「美術館前」「松尾寺」行き乗車。

「緑ヶ丘団地」下車徒歩5分

南海本線泉大津駅から南海バス「春木川」「若樫」行き乗車。

「内田上」下車徒歩7分

○車：桃山学院大学正門に入り、坂道をのぼる。つきあたり右手に宮ノ上公園駐車場(無料)
左手にいずみの国歴史館(まなびのプラザ)。

